



東京大学理科1類の2 所属して研究室の仲間た  
年生で「専門分野に何を ちと一緒在世の中の様々  
選ぼうか」と迷っていた な事例を見たり、議論を  
頃、後に恩師となる篠原 したりなど充実した時間  
修教授の講義に触れ、 を過ごすとともに、その  
「土木にも景観なんて面 頃篠原先生が立ち上げて  
白い分野があるんだー」 いた「景観デザイン研究  
と驚いたのが始まりでし 会」に少々関わらせてい  
た。ものを形作る(デザ たく機会を得ました。  
インすること、それが ところで現在までも交遊  
単なる形態操作ではな の続く、土木のデザイン  
く、主として力学に従っ を真摯に考える方々と多  
た合理的な形であること くなり合うことができ、  
に興味を惹かれました。 なかでも、いま会社の上  
土木工学科へ進級し、 司である松井幹雄氏・高  
篠原先生の景観研究室に 楊裕幸氏と出会ったこと  
は、私が建設コンサルタ ントで設計をやっていたこ  
うと決めた大きな理由の 一つになっています。

大日本コンサルタント  
は特に橋梁設計に強みを  
持つ会社であり、「美しい

橋を架けたい」という想 上げていくのか、それを  
いを抱いて入社したわけ 実現するために構造設計  
ですが、美しい橋とはほ 者としてどう具体的に図  
ぼすなわち構造体そのも 面として示していくの  
のの美しさであるという か、そしてそれら全てが  
認識のもと、まずはきち デザインという行為であ  
んとした構造技術者にな るということを、実案件  
造設計部署で橋梁の計画 例えは、歩道橋である  
る。これが先決と思ひ、構 を通じて学びました。

## 橋をデザインする

大日本コンサルタント(株)

景観デザイン推進部 主幹 池田 大樹  
景観デザイン室

と設計に携わりました。 がゆえに可能な新しい吊  
鋼、コンクリート、基 構造形式に挑戦した国営  
礎等ひと通り橋梁構造の 昭和記念公園みどり橋  
各分野を経験しました (東京都)、利用者の心地  
が、幸いにも当社景観デ 良さとユニバーサルデ  
ザイン室が関わる案件に インに配慮した大泉学園  
多く参加させてもらい、 駅前デッキ(東京都)や武  
見栄えだけではなく使い 蔵浦和駅西口デッキ(埼  
易さや心地良さといった 玉県)、シェルターと一体  
ものを踏まえてどのよう 的な曲面形状により未来  
に1つの形としてまとめ への期待感を表したはま  
へ。期待感を表したはま までいく様子を実感するこ  
します。